



WX300K

取扱説明書



はじめに（安全上のご注意）

目次

ご使用になる前に

基本の操作が簡単にわかる！
簡単操作ガイド

基本的な使いかた

文字の入力と設定

アドレス帳の使いかた

メールの使いかた

インターネットの使いかた

カメラの使いかた

データフォルダの使いかた

通話音／着信音／
バイブレータの設定

画面／照明の設定

セキュリティ機能の設定

その他の便利な機能

データ通信の使いかた

ウィルコムの子種サービス

付録

●はじめに

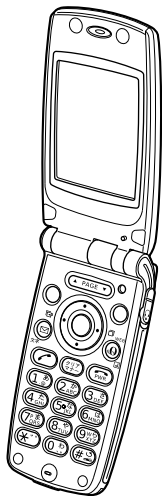
このたびは、「WX300K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前に、このWX300K取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

●ご注意

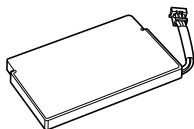
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期してはありますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

●次のものがそろっているか確認してください

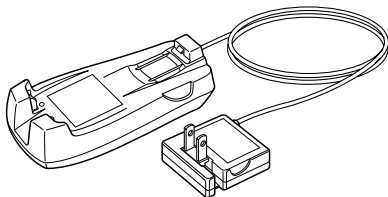
●本体 (WX300K)



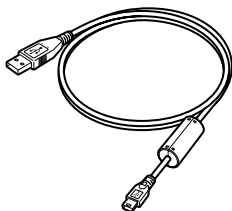
●リチウムイオンバッテリー (LD300K)



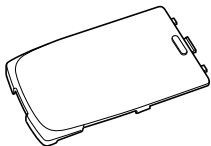
●充電器 (CH300K)



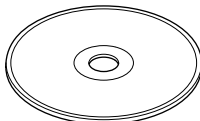
●USBケーブル USB (A) オス - USB (Mini-B) オス



●バッテリーカバー



●CD-ROM



●取扱説明書 (保証書)




リチウムイオンバッテリーとバッテリーカバーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」(282ページ)をご参照ください。

●安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- この「安全上のご注意」には、WX300Kをご使用になるお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- この取扱説明書では、安全に係わる注意事項を、その危険の大きさの程度によって、次のように分類して記載しています。

■表示の説明

 危険	 警告	 注意
この表示は「人が死亡または重傷 ¹ を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷 ¹ を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が傷害 ² を負う可能性が想定される内容や物的損害 ³ の発生が想定される内容」を示しています。
*1「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。		
*2「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。		
*3「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。		

■図記号の説明

行為を禁止する記号				行為を指示する記号	
					
禁止	分煙禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止	指示	電源プラグを抜く

■免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

WX300K本体／バッテリー／充電器共通

WX300K本体・バッテリー・充電器のそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

危険

必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。

指示

WX300K周辺機器（バッテリー<LD300K>/充電器<CH300K>）



禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。



禁止

引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。



禁止

火の中に投入したり、加熱しないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。



禁止

加熱用機器（電子レンジなど）や高压容器に入れないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。



分解禁止

分解・改造・修理はしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。PHSの改造は電波法違反になります。故障などによる修理は、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



禁止

導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を、接続端子に接触させたり内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。



禁止

高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。



指示

使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は電源を切り、バッテリーをはずしてウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

警告

禁止

通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・けがの原因となります。



液体禁止



ぬれ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、濡れた手での使用はしないでください。感電や電子回路のショートの原因となります。



指示

水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。けがなどの原因となります。



直射日光のあたるところ（自動車内など）、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・火災の原因となります。

禁止

⚠️ 注意



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがの原因となります。また、WX300Kがバイブレータ設定になっている場合、振動により落下する可能性があるため特にご注意ください。

禁止



外部から電源が供給されている状態のWX300K・バッテリー・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となります。

禁止

WX300K本体について

共通の注意事項（WX300K本体・バッテリー・充電器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠️ 危険



自動車・バイク・自転車などの運転中は使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・バイク運転中のPHSの使用は危険なため法律で禁止されています。

禁止



自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止



航空機に搭乗される場合は、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、電源をお切りください。航空機内でのPHSの使用は法律で禁止されています。

指示



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くでPHSを使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

禁止

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、PHSを心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、PHSの電源を切るようにしてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
 - ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはPHSを持ち込まない。
 - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、PHSの電源を切る。
 - ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（平成9年3月「不要電波問題対策協議会」〔現電波環境協議会〕）に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。PHSについては平成12～13年度に調査が行なわれ、平成17年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。

! 高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器をお使いの場合は、機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

! 通話・メールなどするときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

! 屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちにWX300Kの使用を中止してください。落雷・感電の原因となります。WX300Kの電源を切って、安全な場所へ移動してください。

! 警告

! 雨天・降雪中・海岸・水辺などで使用する場合の水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。感電や電子回路のショートの原因となります。

! WX300Kが落下により破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

! 心臓の弱い方はバイブレータ(振動)や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

! 暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに、筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。

! カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火・火災の原因となります。

! 通常はイヤホンマイク端子カバー・USB端子カバー・バッテリーカバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り感電や電子回路のショートの原因となります。

! 注意

! ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがの原因となります。

! WX300Kを閉じるときは、手などをはさまないように閉じてください。けがの原因となります。

! WX300Kを開くときはヒンジ部(つなぎ目)に指をはさまないようにご注意ください。けがの原因となります。

! キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけたり、はさんだりしないでください。磁気データの消失の原因となります。

! 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

! 耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞かないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

バッテリーについて

共通の注意事項（WX300K本体・バッテリー・充電器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠ 危険



バッテリーの（+）と（-）をショートさせないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。



持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。バッテリーがショートし、過大な電流が流れ、破裂・発火・発熱の原因となります。



バッテリーをWX300Kに装着するときは、（+）（-）を逆にしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分にご確認ください。



釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。



分解禁止

直接ハンダ付けをしたり、分解・改造をしたりしないでください。バッテリー内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、破裂・発火・発熱の原因となります。



指示

漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、破裂・発火の原因となります。

⚠ 警告



指示

内部の液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと直ちに医師の治療を受けてください。放置すると失明するおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。



禁止

不要なバッテリーは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。不要になったバッテリーは端子にテープなどを貼り絶縁してから、ウィルコムサービスセンターなどにお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処理してください。

充電器について

共通の注意事項（WX300K本体・バッテリー・充電器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠ 危険

所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。バッテリーの液もれ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



雷が鳴り出したら充電器に触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

指示

⚠ 警告

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

禁止



充電器をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリなどを接触させないでください。発火・火災・感電・けがの原因となります。

禁止



充電時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。発火・火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く



電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発火・火災・発熱・感電の原因となります。

指示



水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・発火・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

水ぬれ禁止



充電中は布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。発火・火災の原因となります。

禁止



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発火・火災・発熱の原因となります。

禁止



電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用しないでください。また、傷んだ電源コードは使用しないでください。発火・火災・感電・ショートの原因となります。

禁止



お手入れをするときには、電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。

電源プラグを抜く



電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると発火・火災の原因となります。

指示



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

指示

●取扱上のお願

WX300K本体／バッテリー／充電器共通

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温、低温、多湿はお避けください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源／充電端子、USB端子部をととき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン／シンナー／アルコール／洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 一般電話／テレビ／ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、インターネットの接続中、メールなどの利用中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- バッテリーは、電源を切ってから取りはずしてください。
- 充電器を海外でご使用になる場合は、変圧器が必要です。

WX300K本体について

- WX300Kで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部(つなぎ目)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので取扱には十分ご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイを硬いものでこすったりして傷付けないようにご注意ください。
- ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの硬い部材のストラップは、ディスプレイのキズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話部(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、WX300K内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーなどが押されるなどして誤動作したり、クローズ時のキー操作ができなくなることがあります。また、WX300K本体が損傷するおそれがあります。
- データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

バッテリーについて

- WX300Kのバッテリーは、リチウムイオンバッテリーです。
- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、バッテリーの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、バッテリーの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、本体からはずし、ケース等に入れて高温多湿を避けて保管してください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。(充電中、バッテリーが温かくなることがありますが異常ではありません。)
- バッテリーには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しいバッテリーをご購入ください。なお、寿命は使用状態によって異なります。



Li-ion

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにウィルコムサービスセンター窓口、またはリサイクル協力店などにお持ちください。


充電式バッテリーの収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：

社団法人電池工業会

TEL：03-3434-0261

ホームページ：http://www.baj.or.jp

充電器について

- ご使用にならないときは、充電器の電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 充電中に本体画面の (バッテリーマーク) の点滅が充電完了 (34ページ) でないときに停止する場合は、周囲の温度が高いかもしくは低いため、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所にしばらく置いてください。充電を開始します。
- WX300Kの充電端子、充電器の接続端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- ご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえで使用ください。
- 大切な撮影 (結婚式など) をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声録音されているかご確認ください。
- 故障、修理、その他の取り扱いにより、撮影した画像データ (以下「データ」といいます。) が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- カメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

著作権／肖像権について

- お客様がWX300Kで撮影・録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

暗証番号について

● ご注意

お買い上げ時：
「1234」

- 暗証番号を必ずご確認ください。お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じて暗証番号を変更することができます。
- 暗証番号は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切な番号です。番号をお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、WX300Kとウィルコム申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真の入ったもの）をご持参のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。（預り修理・有償）

暗証番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

- 暗証番号は、操作ロック/設定リセット/セキュリティ、選択削除/全件削除等の機能をご利用いただく際に必要となります。

使用材料と表面処理について

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	ABS樹脂およびPC/ABS樹脂	UV塗装
サイドパーツ	ABS樹脂	UV塗装
メインディスプレイウインドウパネル	アクリル樹脂	—
サブディスプレイウインドウパネル	アクリル樹脂	—
カメラウインドウパネル	アクリル樹脂	—
フロントジョグキー（カーソルキー）	PC樹脂	UV塗装
ダイヤルキー（テンキー）	PC樹脂	—
サイドキー	PC樹脂	—
イヤホンマイク端子カバー	エラストマー樹脂	—
USB端子カバー	エラストマー樹脂	UV塗装
アンテナ先端部	PC/ABS樹脂	—
ネジキャップ	PET樹脂、ウレタンアクリル樹脂、エラストマー樹脂	—
ホルダ開閉ストッパ	ウレタンアクリル樹脂	—

● 目次

● ご使用になる前に

本書の読みかた	20
各部の名称と機能	22
各部の名称	22
各部の機能	23
メインディスプレイの見かた	24
メインディスプレイの照明について	24
ピクト表示エリア（メインディスプレイ）	24
壁紙および時計／カレンダーの表示	25
アイコン表示エリア	26
操作ガイド表示エリア	26
スクロールバーについて	26
サブディスプレイの見かた	27
サブディスプレイの照明について	27
ピクト表示エリア（サブディスプレイ）	27
キー操作の基本	29
カーソルを動かして選択／確定する（カーソルキー／センターキー）	29
数字キーを使って項目を選択する（ダイヤルキー）	30
一つ前の画面に戻る／操作を中止する（クリアキー／電源・終話キー）	30
ページをめくる（ページアップキー／ページダウンキー）	30
ソフトキーの操作について	31
主なキーの役割について	31
ご使用前の準備	33
バッテリーについて	33
充電する	34
アンテナの取り扱いについて	35
電源をON／OFFにする	36
時計を設定する（日時設定）（機能番号51）	36

● 簡単操作ガイド

マナーについて	38
マナーもいっしょに携帯しましょう	38
WX300Kの基本的な機能について	39
WX300Kでできること	39
電源／電波／バッテリーの確認をしましょう	40
便利な機能（マナー／安全運転モード／伝言メモ）	41
電話の使いかた	42
電話をかける	42
電話を受ける	43
かけた相手にかけ直す（発信履歴）	44
かかってきた相手にかけ直す（着信履歴）	44
自分の電話番号を見る	45
着信音の大きさ（着信音）を変える	45
マナーモードに設定する（マナー設定）	47
相手の声の大きさを（受話音量）を変える	47
電話がかかってきたときの着信音を変える（着信パターン）	48
伝言メモを設定する	49
伝言メモを再生する	50
伝言メモを消去する	50

アドレス帳の使いかた	52
新しく登録する	52
アドレス帳から電話をかける	54
登録した内容を修正する	55
かかってきた電話番号を登録する	56
メールの使いかた	58
Eメールを使う	59
Eメールを送る	61
新着Eメールをすぐ読む	63
受信したEメールを読む	64
受信したEメールに返信する	66
Eメールで受信した画像を見る	67
ライトメールを送る	68
新着ライトメールをすぐ読む	69
受信したライトメールを読む	69
インターネット (Operaブラウザ) の使いかた	71
インターネット機能 について	71
インターネットサイトを見る	71
CLUB AIR-EDGE (公式サイト) について	73
よく見るインターネットサイトをブックマークに登録する	73
ブックマークに登録したインターネットサイトを見る	74
カメラの使いかた	75
画像を撮影する	75
撮影した画像を見る	76
撮影した画像をEメールで送る	77
文字を入力する	78
入力モードを切り替える	78
文字を入力する	78
表示する文字の大きさを設定する (文字サイズ)	84

● 基本的な使いかた

電話をかける	86
電話番号を入力してかける	86
発信履歴から電話をかける	87
着信履歴から電話をかける	88
自分の電話番号を相手に通知する (発信者番号通知) (機能番号 14)	89
国際電話をかける	90
電話を受ける	91
電話がかかってきたら	91
通話中に保留する (ミュート)	92
かかってきた電話を留守応答する	92
通話中にプッシュ信号を送る	92
ダイヤルキーを使ってプッシュ信号を送る	93
発信履歴/着信履歴からプッシュ信号を送る	93
アドレス帳に登録したプッシュ信号を送信する	93
メインメニューから機能呼び出す	94
項目を選んで機能呼び出す	94
機能番号を入力して機能呼び出す	95
カスタム機能を使う	96
カスタム機能から機能呼び出す	96
機能をカスタム機能に登録する	96
カスタム機能を編集する	96

音声メモ／伝言メモを使う	97
通話中に相手の声を録音する（音声メモ）	97
電話に出られないときに相手の用件を録音する（伝言メモ）	97
伝言メモ機能の応答時間や応答メッセージを設定する	98
伝言メモの応答メッセージを録音する（応答メッセージ録音／再生）（機能番号203）	99
音声メモや伝言メモを再生／消去する	100
安全運転モードを設定する（機能番号29）	101
応答先を切り替える（機能番号291）	101
安全運転モードを解除する	102
着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）（機能番号42）	102
着信拒否を設定／解除する（機能番号421）	103
着信拒否する電話番号を登録／編集／解除する（指定番号一覧）（機能番号422）	103
着信拒否に登録した電話番号を削除する	103
電話番号を通知してこない着信を拒否する（機能番号423／424／425）	104
拒否した着信の履歴を残す（機能番号426）	104
着信拒否設定をすべて解除する（機能番号427）	104
●文字の入力と設定	
文字を入力する	106
文字入力モードの切り替え	106
各キーに割り当てられた文字について	107
ひらがなを入力する	107
カタカナを入力する	108
濁点／半濁点を入力する	108
小文字のひらがなを入力する	108
英字を入力する	108
数字を入力する	109
漢字に変換する	109
予測変換で入力する	109
文字を変換して入力する	110
文字入力メニューを使う	111
記号／絵文字／定型文／顔文字を入力する	112
文字をコピー／カット／貼り付ける	112
各機能からデータを引用する	113
読みのわからない漢字を入力する	113
定型文や顔文字を編集する	114
定型文を編集／リセットする（機能番号674）	114
顔文字を編集する	114
顔文字をリセットする	115
よく使う単語を登録する（ユーザ辞書）（機能番号671）	115
ユーザ辞書に単語を登録する	115
ユーザ辞書に登録した単語を編集／削除する	116
予測変換を設定／解除する（機能番号672）	117
学習情報をリセットする（機能番号673）	117
表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）（機能番号38）	117

●アドレス帳の使いかた

アドレス帳に登録する	120
アドレス帳の各項目に登録する	120
他の機能からアドレス帳に登録する	124
アドレス帳を呼び出す	125
表示方法について	126
登録内容を編集／削除する	129
編集する	129
削除する	129
アドレス帳を検索する	130
名前（読み）で検索する	131
キーワードで検索する	131
グループで検索する	131
メモリ番号で検索する	132
電話番号で検索する	132
アドレス帳の各種設定をする	132
登録件数を確認する	133
グループに名前を付ける（グループ名）	133
呼び出し順を変更する	133
表示方法を切り替える	133
アドレス帳から発信する	134
電話をかける	134
メールを送信する／URLに接続する	134
スピードダイヤルで電話をかける	135
アドレスカード（vCard形式）について	136
アドレス帳のデータ（vCard）をデータフォルダへコピーする	136
データフォルダのアドレスカード（vCard）をアドレス帳に登録する	136

●メールの使いかた

オンラインサインアップをする（Eメール）	138
Eメール／ライトメールについて	139
Eメールについて（ウィルコムEメール）	139
ライトメールについて	140
メールを起動する	140
メールメニューについて	141
Eメールを作成して送信する	142
宛先（To）を入力する	142
件名／本文を入力する	144
データを添付する	145
Eメール作成画面のメニューを使う	146
Eメールを送信する	147
作成したEメールを保存／予約する	147
保存したEメールを編集して送信する	148
送信を予約したメールを送る	148
ライトメールを作成して送信する	148
ライトメール作成画面のメニューを使う	149
作成したライトメールを保存する	150
保存したライトメールを編集して送信する	151

メールを受信／返信／転送する.....	151
受信したメールを読む.....	151
サーバーにEメールがあるかどうかを問い合わせる.....	154
添付ファイルを表示／再生／保存する.....	154
Eメールに返信する.....	155
ライトメールに返信する.....	155
送信／受信メールの宛先一覧画面のメニューを使う.....	156
メールを転送する.....	157
メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する.....	157
メールを管理する.....	160
受信ボックス画面のメニューを使う.....	160
全受信メール画面のメニューを使う.....	161
受信メール詳細画面のメニューを使う.....	162
送信ボックス画面のメニューを使う.....	163
送信メール詳細画面のメニューを使う.....	164
メールを削除する.....	165
受信メールを別のフォルダに移動する.....	166
メールを保護する.....	166
メール一覧の表示方法を切り替える.....	167
メールの文字の大きさを設定する.....	168
メール本文／件名をコピーする.....	168
メール設定.....	169
アカウントごとの各種設定をする.....	170
接続先をモード別に設定する.....	174
ライトメール送信時の確認音を設定する.....	175
受信メールを自動的にフォルダに振り分ける（振り分け条件設定）.....	175
●インターネットの使いかた	
インターネット機能について.....	178
セキュリティ通信について.....	178
Operaブラウザについて.....	179
表示モード.....	179
Operaブラウザの基本操作.....	180
Operaブラウザの起動と終了.....	180
Operaブラウザでの主なキー操作について.....	181
Operaブラウザの表示モードを切り替える.....	182
ダウンロードのしかた.....	182
表示中のWebページをブックマークに登録する.....	184
表示中のWebページを「ホーム」に登録する.....	184
Webページ上の情報を利用する.....	185
Opera(WEB)メニューについて.....	186
「ホーム」に登録したWebページにアクセスする（ホーム）.....	187
ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）.....	187
ブックマークを利用して素早くアクセスする.....	188
前回最後に表示したWebページにアクセスする（ラストページ）.....	188
URLを入力または入力履歴からアクセスする（URL入力）.....	189
Webページ表示中の操作.....	190
Webページから保存する（保存）.....	191
保存ページから表示する（保存ページ）.....	192
Webページから移動する（移動）.....	193
Webページを最新の状態に更新する（更新）.....	194
Webページの先頭／最後を表示する.....	194

ブックマーク一覧について.....	195
ブックマーク一覧を表示する.....	195
ブックマークの詳細を表示する.....	195
ブックマークメニューで管理する（ブックマーク選択時のメニュー）.....	196
ブックマークを削除する.....	198
Operaブラウザの環境設定.....	199
Opera(WEB)メニューからの環境設定（設定）.....	199
インターネット表示中の環境設定（設定）.....	200
ブラウザの設定をリセットする.....	201
ダイヤルアップを設定する.....	202
ダイヤルアップを設定／編集する（機能番号68）.....	202
インターネット接続アカウントを切り替える（接続モード切替）（機能番号69）.....	204

● カメラの使いかた

カメラについて.....	206
カメラを起動する.....	206
カメラを起動する.....	206
モニタ画面／プレビュー画面について.....	207
撮影する.....	207
撮影する.....	207
明るさを調整する.....	209
画像フォルダに保存された画像を再生する.....	209
撮影機能を設定する.....	209
シャッター音を選ぶ.....	210
プレビュー画面のメニューを使う.....	210
画像をEメールで送る.....	211
周波数を調整する.....	211
空きフォルダ容量を確認する.....	211
撮速メールを使って画像を送る.....	211
撮速メールの送信先を設定する.....	211
撮速メールを送信する.....	212

● データフォルダの使いかた

データフォルダについて.....	214
データフォルダの構成.....	214
保存できるデータの種類.....	215
データを再生する.....	215
データを登録する.....	216
画像をアドレス帳に登録する.....	217
データを管理する.....	218
画像／アニメの再生中メニュー.....	219
データの詳細を確認する.....	219
データを削除する.....	220
データフォルダの空き容量が足りなくなったとき.....	220

● 通話音／着信音／バイブレーションの設定

着信音量を調節する（着信音）（機能番号21）.....	222
着信中に調節する.....	222
待受中に調節する（機能番号211）.....	222

着信パターンを設定する（着信パターン設定）（機能番号22）.....	223
着信音のパターン／メロディを選択する.....	223
着信したときに表示する画像を設定する.....	224
着信サブディスプレイ色を設定する.....	224
メール受信音が鳴り続ける時間を設定する（受信鳴動時間）（機能番号23）.....	224
バイブレータを設定する（バイブレータ設定）（機能番号24）.....	225
キーの操作音を設定する（操作音）（機能番号212）.....	225
圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音）（機能番号26）.....	226
データを再生するときの音を設定する（データ再生音）（機能番号213）.....	226
アラーム音を設定する（アラーム音）（機能番号214）.....	226
電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン）（機能番号25）.....	227
相手によって着信音などを変える（指定着信設定）（機能番号27）.....	227
指定着信を登録／編集する.....	227
登録内容を確認する.....	228
指定着信を解除する.....	229
マナーモードの設定方法（マナーモード設定）（機能番号28）.....	229
マナーモードを設定する.....	229
モードを選択して設定する（機能番号281）.....	230
オリジナルマナーを登録する（オリジナルマナー編集）（機能番号282/283）.....	231
小さな声で話せるように設定する（マナートーク）.....	232
マナートークを解除する.....	232
着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）.....	232
通話中に受話音量を調節する.....	232

●画面／照明の設定

メインディスプレイを設定する（機能番号31）.....	234
待受画面の壁紙を設定する（機能番号311）.....	234
時計やカレンダーの表示方法を設定する（機能番号312）.....	235
電話をかけたときの画面を設定する（機能番号313）.....	236
ライトメール／Eメール送信中の画面を設定する（機能番号314/315）.....	236
サブディスプレイを設定する（機能番号32）.....	237
着信したときの名前の表示方法を設定する（名前表示）（機能番号33）.....	237
サブディスプレイの濃度を調整する（サブLCDコントラスト）（機能番号34）.....	238
充電中の画面照明を設定する（充電時LCD）（機能番号35）.....	238
照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明）（機能番号36）.....	239
節電画面を設定する（節電画面）（機能番号37）.....	239

●セキュリティ機能の設定

ダイヤルロックを設定／解除する（ダイヤルロック）（機能番号41）.....	242
ダイヤルロックを設定する.....	242
ダイヤルロックを解除する.....	242
各種機能の操作にロックをかける（操作ロック）（機能番号43）.....	242
使用制限を設定／解除する.....	242
操作ロック中の一時解除について.....	244
シークレットモードについて.....	245
シークレットモードを設定／解除する（シークレットモード）（機能番号44）.....	245
シークレット登録する.....	245
シークレット登録した内容を確認する.....	245
シークレット登録した内容を編集する.....	245

遠隔操作でWX300Kを他の人が使えないようにする（リモートロック） （機能番号45）.....	246
リモートロックを設定する.....	246
リモートロックを解除する.....	248
リモートロックの設定／解除を許可する電話番号を登録する （着信番号一覧／ライトメール番号一覧）（機能番号452／454）.....	249
暗証番号を変更する（暗証番号変更）（機能番号46）.....	250
登録内容や各機能の設定をリセットする（設定リセット）（機能番号47）.....	250

●その他の便利な機能

アラーム機能を使う（アラーム機能）（機能番号52）.....	252
アラーム設定を登録／編集する.....	252
アラーム設定を一時停止／削除する.....	254
アラームを止める.....	254
カレンダーを表示する.....	255
メモ帳を使う.....	255
メモを新規登録する.....	255
詳細を表示する.....	257
メモを編集する.....	257
メモをコピーする.....	257
メモを削除する.....	257
ダイヤルメモを使う（ダイヤルメモ）.....	258
ダイヤルメモを登録する.....	258
ダイヤルメモを呼び出して使う（機能番号16）.....	258
待受中に音声を録音する（Myボイス録音）.....	259
パケット通信中の電話の着信を設定する（通信中着信）（機能番号17）.....	259
プロフィールを確認／登録する（プロフィール）.....	259
プロフィールを確認する（機能番号0）.....	259
プロフィールの詳細を登録する.....	260
登録したプロフィールの詳細を確認する.....	260
通話時間を表示する.....	262
通話時間の合計を表示する（累積通話時間）（機能番号11）.....	262
通話中に通話時間を表示させる（通話時間目安表示）（機能番号12）.....	262
WX300Kをオープンしたときの動作を設定する（フォルダオープン）（機能番号66）.....	262
上下キーに機能を設定する（上下キー割り当て）（機能番号65）.....	263
サイドキーの操作を無効にする（サイドキー操作無効）.....	263
サイドキー操作無効を解除する.....	263
電卓を使う（電卓）.....	264
イヤホンマイクを接続する（イヤホン自動応答）（機能番号61）.....	264
現在の位置情報を通知する.....	265
LI機能を設定する（LI設定）（機能番号62）.....	265
位置情報を通知する.....	267
相手から位置情報送出手の要求があったとき.....	267
所在位置を登録する.....	267
国際ローミングを利用する（お申し込み必要）（国際ローミング）（機能番号64）.....	268
ローミングモードに切り替える（機能番号641）.....	268
ローミングモードで電話をかける.....	269
ローミングモードで電話を受ける.....	269
国際プリフィックス番号を簡単に付ける.....	269
ローミング情報を登録する（機能番号642）.....	269
ローミング情報をリセットする.....	270

●データ通信の使いかた

データ通信の準備をする	272
データ通信に必要なもの	272
データ通信方式を設定する	272
64kPIAFSの通信方式を設定する（データ通信方式）（機能番号63）	274
WX300Kとパソコンを接続する	274
発信する	275
着信する	276

●ウィルコム各種サービス

留守番電話サービスについて（お申し込み必要）	278
メッセージを確認する	278
メッセージを聞く	278
留守番電話サービスの設定を変更する	279
着信転送サービスについて（お申し込み不要）	279
料金分計サービスについて（お申し込み必要）	280
料金分計で電話をかける	280
国際ローミングサービスについて（お申し込み必要）	280

●付録

主な仕様	282
バッテリーの交換	282
バッテリーを取り付ける	282
バッテリーを取りはずす	283
故障とお考えになる前に	284
アフターサービスについて	287
保証書について	287
修理を依頼されるときは	287
補修用性能部品について	287
アフターサービスについて	287
携帯電話／PHS端末のリサイクルについて	288
漢字コード一覧	289
機能一覧	302
各機能の選択項目一覧	307
索引	310
お問い合わせ先	320

● ご使用になる前に

本書の読みかた	20
各部の名称と機能	22
各部の名称	22
各部の機能	23
メインディスプレイの見かた	24
メインディスプレイの照明について	24
ピクト表示エリア（メインディスプレイ）	24
壁紙および時計／カレンダーの表示	25
アイコン表示エリア	26
操作ガイド表示エリア	26
スクロールバーについて	26
サブディスプレイの見かた	27
サブディスプレイの照明について	27
ピクト表示エリア（サブディスプレイ）	27
キー操作の基本	29
カーソルを動かして選択／確定する（カーソルキー／センターキー）	29
数字キーを使って項目を選択する（ダイヤルキー）	30
一つ前の画面に戻る／操作を中止する（クリアキー／電源・終話キー）	30
ページをめくる（ページアップキー／ページダウンキー）	30
ソフトキーの操作について	31
メニューを使う	31
主なキーの役割について	31
ご使用前の準備	33
バッテリーについて	33
充電時間とご利用可能時間	33
充電する	34
充電中のディスプレイ表示	34
USBケーブルで充電する（USB充電）（機能番号60）	35
アンテナの取り扱いについて	35
電源をON／OFFにする	36
電源をONにする	36
電源をOFFにする	36
時計を設定する（日時設定）（機能番号51）	36

● 本書の読みかた

ここでは、本書の説明方法やマークにどのような意味があるのかを紹介します。

●キー操作の表記については、「キー操作の基本」(29ページ)をご参照ください。

●本書の読みかた

章タイトル

通話音/着信音/バイブレーションの設定

項目タイトル ● **着信音量を調節する(着信音)** 機能番号21

概要を説明しています。 ● 電話がかかってきたときやメールを受信したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」(最小)～「音量レベル5」(最大)、「STEP」に調節できます。STEPにすると、音がだんだん大きくなります。

操作を始める状態(画面)を示しています。 ● **着信中に調節する**
● **で調節する**

お買い上げ時の設定

待受中に調節する 機能番号211

待受画面で ● **お買い上げ時:「音量レベル3」**

操作番号 ● **1** ● [メニュー] ▶ 「機能」を選択し、● [選択] ▶ **2** ▶ **1** ▶ **1**

以下の項目から選択します。

① 全着信	電話がかかってきたときやライトメール/Eメールを受信したときの着信音量を、すべて同じ音量に調節します。
② 通常着信	電話がかかってきたときの着信音量を調節します。
③ ライトメール受信	ライトメールを受信したときの受信音量を調節します。
④ Eメール受信	Eメールを受信したときの受信音量を調節します。

● **着信音量を調節する**

● **2** ● **で音量を調節し、● [OK]**

● **3** ● **ご注意**

● マナーモード(229ページ)/安全運転モード(101ページ)設定中は、着信音量の変更はできません。

● **お知らせ**

● 着信音量を「OFF」に設定すると、着信ランプの点滅とディスプレイの表示でお知らせします。

● 全着信の音量は、次の音量にも反映されます。

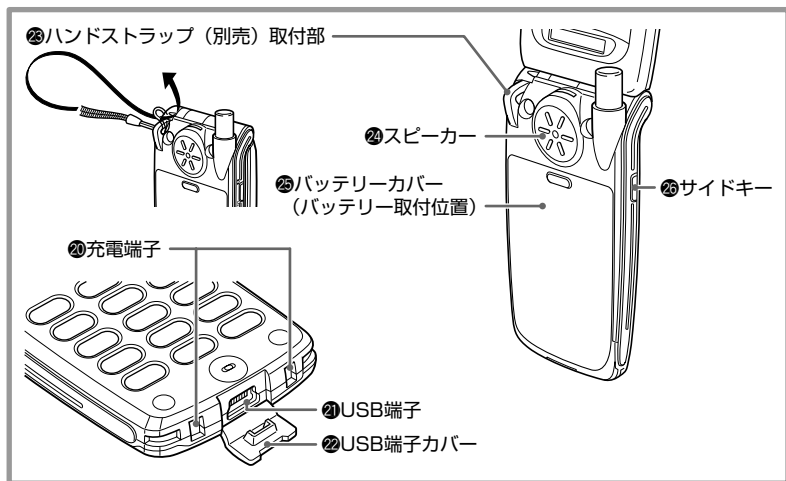
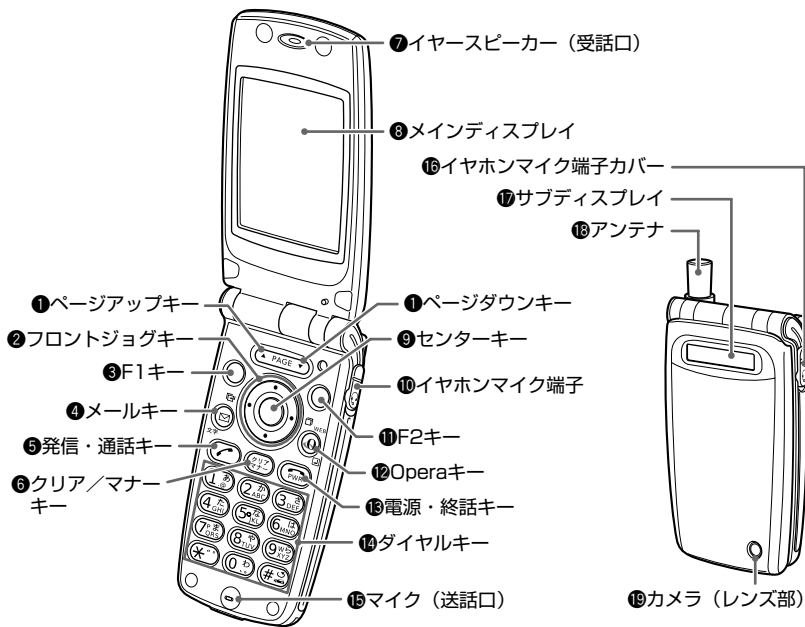
- ・ウェイクアップトーン(227ページ)
- ・位置情報通知音(266ページ)

● Eメール自動受信失敗時の音量は、②「通常着信」と同じ音量になります。













222

● 各部の名称と機能

各部の名称

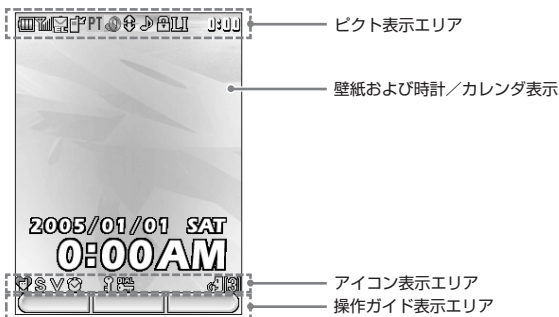


各部の機能

- ① ページアップキー▲ (PAGE) / ページダウンキー▼ (PAGE) : ページをめくるときに押します。
 - ・待受中に▲を押すと、受信メール一覧が表示されます。
 - ・待受中に▼を押すと、送信メール一覧が表示されます。
- ② フロントジョグキー : 画面上のカーソルを移動するときに押します。
 - ・待受中にを押すと、着信履歴が表示されます。
 - ・待受中にを押すと、発信履歴が表示されます。
- ③ F1キー : メインディスプレイ左下に表示している機能进行操作するときに押します。
- ④ メールキー : Eメールやライトメールを利用するときに押します。
- ⑤ 発信・通話キー : 電話をかけるときや受けるときに押します。
- ⑥ クリア/マナーキー : 入力した文字を訂正するときや1つ前の操作に戻るときに押します。
また、マナートーク/マナーモードを設定するときに押します。
- ⑦ イヤースピーカー (受話口) : 通話中に相手の声が聞こえます。
- ⑧ メインディスプレイ (「メインディスプレイの見かた」24ページ)
- ⑨ センターキー : 各機能の登録や設定をするとき、また選んだ項目を確定するときに押します
(メインディスプレイ中央下に表示しているメニュー进行操作するときに押します)。
- ⑩ イヤホンマイク端子 : イヤホンマイク (市販品) を使用するとき、この端子に接続します。
- ⑪ F2キー : メインディスプレイ右下に表示している機能进行操作するときに押します。
- ⑫ Operaキー : Opera (インターネット) を利用するときに押します。
- ⑬ 電源・終話キー : 電話を切るときに押します。また電源を入れるときや切るとき、機能の設定を終了するときに押します。
- ⑭ ダイヤルキー : 電話番号や文字を入力するときに押します。
- ⑮ マイク (送話口) : 通話中に自分の声を相手に伝えます。
- ⑯ イヤホンマイク端子カバー : イヤホンマイク端子を使用していないときは、閉じてください。
- ⑰ サブディスプレイ : WX300Kをクローズしているとき、WX300Kの状態や時刻を表示します。また、電話がかかってきたときなどは着信のお知らせをします (「サブディスプレイの見かた」27ページ)。
- ⑱ アンテナ : 通話時やEメール、ライトメール、インターネットなどを使用するときは、止まるまで伸ばしてください。
- ⑲ カメラ (レンズ部) : ここで撮影します。
- ⑳ 充電端子 : 充電器を使って充電するとき、ここが接続部になります。
- ㉑ USB端子 : USBケーブルでパソコンなどに接続します。
- ㉒ USB端子カバー : USB端子を使用していないときは、閉じてください。
- ㉓ ハンドストラップ取付部 : ここにハンドストラップ (別売) を取り付けます。
- ㉔ スピーカー : 電話がかかってきたとき、着信音が鳴ります。また、音楽データもスピーカーから再生されます。
- ㉕ バッテリーカバー : バッテリーを交換するとき、このカバーを開きます。
- ㉖ サイドキー : サブディスプレイの表示を切り替えるときに押します。また、着信中や通話中に音声メモ機能を利用するときに押します。

● メインディスプレイの見かた

メインディスプレイに表示される内容は次のようになっています。



● メインディスプレイの見かた

● ご注意
















- 本書内の画面表記では、ピクト表示エリアを省略している場合があります。
- 本書内の画面表記は実際の画面と書体や形状、明るさが異なる場合があります。

メインディスプレイの照明について

電源を入れたときや電話、メールの着信があったときなどに照明が点灯します。メインディスプレイの照明の点灯時間や明るさを、お好みに合わせて変更することができます。詳しくは、「照明の明るさ/点灯時間を設定する」(239ページ)をご参照ください。

ピクト表示エリア (メインディスプレイ)














表示内容	表示の意味								
(バッテリー残量表示)	バッテリー残量の目安を表示します。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>十分残っています。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>少なくなっています。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>あまりありません。充電してください。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ほとんどありません。充電してください。</td> </tr> </table>		十分残っています。		少なくなっています。		あまりありません。充電してください。		ほとんどありません。充電してください。
	十分残っています。								
	少なくなっています。								
	あまりありません。充電してください。								
	ほとんどありません。充電してください。								
(電波状態表示)	受信している電波状態を表示します。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>弱 ←————→ 強 (電波が十分届いています)</td> </tr> </table>		サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。		弱 ←————→ 強 (電波が十分届いています)				
	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。								
	弱 ←————→ 強 (電波が十分届いています)								
(新着メール表示)	新着のEメール、ライトメールがあるときに表示します。								
(未読メール 有)	未読のEメール、ライトメールがあるときに表示します。								
(不在着信 有)	電話に出られなかった着信があるときに表示します。								

表示内容	表示の意味
 (通話中表示)	通話中に表示します。
通信中表示	データ通信、インターネット接続中に表示します。
	64kPIAFS (ベストエフォート型)
	64kPIAFS (ギャランティ型)
	32kPIAFS
	パケット方式
	フレックスチェンジ方式
 (Operaブラウザ表示)	Operaブラウザ起動中に表示します (「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」180ページ)。
 (ブラウザ表示)	データ送受信中に点滅します。
 (フルスクリーンモード)	表示モードが「フルスクリーンモード」のとき表示します。
 (スモールスクリーンモード)	表示モードが「スモールスクリーンモード」のとき表示します。
 (音楽表示)	Webページに音楽データがあるときに表示します。
 (SSL表示)	SSL通信中に表示します。
 (位置情報 (L) 表示)	自動位置情報送出手が設定されているときに表示します (「自動位置情報送出手を設定する」266ページ)。
 (ローミング表示)	ローミングモードを設定しているときに表示します (「ローミングモードに切り替える」268ページ)。
 (時計表示)	時刻を表示します (「時計やカレンダーの表示方法を設定する」235ページ)。




壁紙および時計／カレンダーの表示

表示内容	表示の意味
壁紙表示	壁紙はお好みに合わせて設定できます (「メインディスプレイを設定する」234ページ)。
時計／カレンダー表示	日付と時刻を設定し、時計／カレンダーの表示を設定すると表示されます (「時計を設定する」36ページ、「時計やカレンダーの表示方法を設定する」235ページ)。

アイコン表示エリア

表示内容	表示の意味
 (マナーモード表示)	マナーモードを設定しているときに表示されます。マナーモードの種類によって以下のように表示されます。
	 標準マナーモード
	 オリジナル1マナーモード
	 オリジナル2マナーモード
 (サイレント表示)	通常着信の着信音量を「OFF」に設定しているときに表示されます。
 (バイブレータ表示)	通常着信のバイブレータを設定しているときに表示されます。
 (アラーム表示)	アラームを設定しているときに表示されます (「アラーム設定を登録／編集する」252ページ)。
 (シークレット表示)	シークレットモードを設定しているときに表示されます (「シークレットモードを設定／解除する」245ページ)。
 (ダイヤルロック表示)	ダイヤルロックを設定しているときに表示されます (「ダイヤルロックを設定する」242ページ)。
 (音声メモ)	音声メモがあるときに表示されます (「通話中に相手の声を録音する」97ページ)。
 (安全運転モード)	安全運転モードに設定しているときに表示されます (「安全運転モードを設定する」101ページ)。
 (伝言メモ)	伝言メモが設定されているときに表示されます (「伝言メモを設定／解除する」98ページ)。
 (録音件数表示)	音声／伝言メモの録音件数が表示されます。

操作ガイド表示エリア

表示内容	表示の意味
ソフトキー機能表示	 (F1)、  、  (F2) に対応する機能が表示されます (「ソフトキーの操作について」31ページ)。

スクロールバーについて

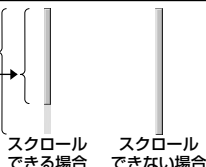
項目が画面内に表示しきれない場合は、右側にスクロールバーが表示され、項目の続きを確認することができます。スクロールバーの表示は各画面の項目数によって異なります。



スクロールバーの見かた

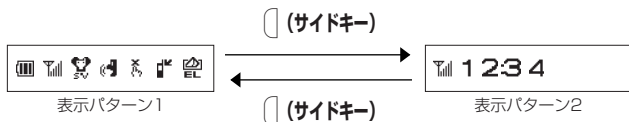
全体の項目 →
 シャトル →
 現在表示されている項目

※シャトルの位置：
 項目全体に対して現在表示されている項目の位置を表します。



●サブディスプレイの見かた

WX300Kがクローズ状態のときに、各種情報を確認することができます。また、サブディスプレイの照明が点灯しているときにサイドキーを押すと、表示内容が切り替わります。ただし、表示パターン2に設定していても、サイドキー操作無効の設定をしたときや、新着メール、不在着信があった場合は表示パターン1に切り替わります。



サブディスプレイの照明について

電話がかかってきたときや、Eメール/ライトメールを受信したときに点滅してお知らせします。また、充電中も以下のように点灯します。

- ・充電中 : 赤点灯
- ・充電完了 : 消灯

ただし、USBケーブルで充電中にWX300Kの電源をONにした場合は点灯しません。

ピクト表示エリア (サブディスプレイ)

●表示パターン1

表示内容	表示の意味
(バッテリー残量表示)	バッテリー残量の目安を表示します。
	十分残っています。
	少なくなっています。
	あまりありません。充電してください。
	ほとんどありません。充電してください。
(電波状態表示)	受信している電波状態を表示します。
	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。
	 弱 ←————→ 強 (電波が十分届いています)
(マナーモード表示)	マナーモードに設定しているときに表示します。 通常着信音が「OFF」のときは 、バイブレータが「ON」のときは を表示します。
	標準マナーモード
	オリジナル1マナーモード
	オリジナル2マナーモード

表示内容	表示の意味
(通話中表示)	通話中に表示します。
通信中表示	データ通信、インターネット接続中に表示します。
	64kPIAFS (ベストエフォート型)
	64kPIAFS (ギャランティー型)
	32kPIAFS
	パケット方式
フレックスチェンジ方式	
(伝言メモ)	伝言メモが設定されているときに表示します (「伝言メモを設定/解除する」98ページ)。
(安全運転モード)	安全運転モードに設定しているときに表示します (「安全運転モードを設定する」101ページ)。
(サイドキー操作無効表示)	サイドキー操作無効を設定しているときに表示します (「サイドキーの操作を無効にする」263ページ)。
22:22 (時計表示)	時刻を表示します (「時計やカレンダーの表示方法を設定する」235ページ)。
(新着メール表示)	新着のEメール/ライトメールがあるときに表示します。
(未読メール 有)	未読のEメール/ライトメールがあるときに表示します。
(不在着信)	電話に出られなかった着信があるときに表示します。

●表示パターン2



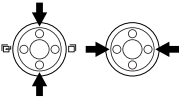



表示内容	表示の意味
(電波状態表示)	受信している電波状態を表示します。
	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。
	 弱 ←————→ 強 (電波が十分届いています)
23:50 (時計表示)	時刻を表示します (「時計やカレンダーの表示方法を設定する」235ページ)。

● キー操作の基本

WX300Kでは、カーソルキー、センターキー、およびソフトキーを使って機能呼び出し、設定や登録を行います。

ここでは、各キーの使いかたと、本書内でのキー表記について説明します。

カーソルを動かして選択／確定する（カーソルキー／センターキー）

本書内の表記	キーの操作	説明
 または 		項目を選択したり、文字入力中にカーソルを動かしたりするときに使用します。  を押し続けると画面をスクロールすることができます。
		選択されている項目の確定や、文字入力中の変換候補の確定に使用します。また、操作ガイドエリアの中央に表示されている機能を実行するときにも使用します（「ソフトキーの操作について」31ページ）。

■各種メニュー画面で項目を選択して決定する場合



■文字の入力画面でカーソルを移動する場合



■文字の入力画面で変換候補を決定する場合



数字キーを使って項目を選択する（ダイヤルキー）

メニュー項目の左側に番号やアイコン（**0**～**9**、*****、**#**）が表示されているときは、（カーソルを合わせ \odot で選択する以外に）対応するキーを押して選択／決定することができます。

例：項目4を選択する場合



一つ前の画面に戻る／操作を中止する（クリアキー／電源・終話キー）

途中操作がわからなくなったときや間違えたときは、 \odot （F1）【戻る】（操作ガイド表示エリアに【戻る】が表示されている場合）または \odot を押して前の画面に戻ることができます。

また、Opera起動中の場合は \odot を押すと操作を中止してインターネットページの呼出元に戻ることができます。編集中は \odot （F2）【メニュー】で「編集中止」を選択して \odot 【選択】を押します。



ページをめくる（ページアップキー／ページダウンキー）

すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、 ∇ （PAGE）を使って画面単位で前／次の画面に切り替える（ページをめくる）ことができます。

すべての項目が1画面に表示されているかどうかは、スクロールバーの状態を確認することができます（「スクロールバーについて」26ページ）。



ソフトキーの操作について

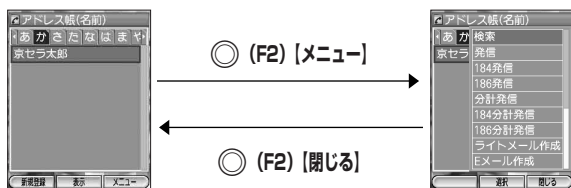
メインディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示／実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

本書での表記	説明	
○ (F1)	操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します (右図では【戻る】で1つ前の画面に戻ります)。	
●	操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を表示します (右図では【選択】で項目を確定します)。	
○ (F2)	操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します (右図では【メニュー】でメニューを表示します)。	

■ メニューを使う

操作ガイド表示エリア右側に【メニュー】が表示されているときに○ (F2) を押すと、メニューが表示されます。画面によって表示される内容が異なります。

メニュー項目が画面内に表示されない場合は、右側にスクロールバーを表示します (「スクロールバーについて」26ページ)。



主なキーの役割について

主なキーの役割と機能は以下のとおりです。キーを長く (約1秒以上) 押すことで通常のキー操作と役割が変わるキーがあります。

本書での表記	待受中／着信中／通話中の役割	機能設定中の役割
●	短く押す：メインメニューの呼び出し 長く (約1秒以上) 押す：カメラの起動	操作ガイド表示エリア中央の表示機能の実行
▲ (PAGE)	受信ボックスの呼び出し	ページめくり (前ページ)
▼ (PAGE)	送信ボックスの呼び出し	ページめくり (次ページ)
○*	待受中：アドレス帳の呼び出し 着信中：着信音量を大きく 通話中：受話音量を大きく	カーソルを上移動 音量を大きく
○*	待受中：アドレス帳の呼び出し 着信中：着信音量を小さく 通話中：受話音量を小さく	カーソルを下移動 音量を小さく

本書での表記	待受中／着信中／通話中の役割	機能設定中の役割
	着信履歴表示	カーソルを左に移動
	発信履歴表示	カーソルを右に移動
(F1)	短く押す：アドレス帳の呼び出し 長く（約1秒以上）押す：アドレス帳の新規登録	操作ガイド表示エリア左側の表示機能の実行
(F2)	短く押す：カスタム機能の呼び出し 長く（約1秒以上）押す：しっかりリンク起動	操作ガイド表示エリア右側の表示機能の実行
	短く押す：Eメール／ライトメールメニュー表示 長く（約1秒以上）押す：Eメール作成画面を表示	短く押す：文字の入力モード切り替え
	短く押す：Opera(WEB)メニュー表示 長く（約1秒以上）押す：「ホーム」に登録したWebページにアクセスする	短く押す：改行の入力 長く（約1秒以上）押す：「ホーム」に登録したWebページにアクセスする
	待受中： 長く（約1秒以上）押す：マナーモード設定／解除 通話中： 長く（約1秒以上）押す：マナートーク設定／解除	短く押す：文字や数字の削除、前の画面に戻る 長く（約1秒以上）押す：文字や数字の全行削除
	待受中：発信 長く（約1秒以上）押す： LI設定をONにしているときに任意の電話番号に位置情報通知をするときの動作（「現在の位置情報通知する」265ページ） 着信中：着信応答 通話中：一括送付（「発信履歴／着信履歴からプッシュ信号を送る」93ページ、「アドレス帳に登録したプッシュ信号を送信する」93ページ）	発信（一部の機能）
	短く押す：終話 長く（約1秒以上）押す：電源のON／OFF	短く押す：機能操作の中止 長く（約1秒以上）押す：電源のOFF
(0)～(9)	待受中：電話番号の入力 キーを長く（約1秒以上）押す： LI設定および自動位置情報送信機能をONにしているときに所在位置のみ登録するときの動作（「所在位置を登録する」267ページ、「LI機能を設定する」265ページ） 通話中：プッシュ信号を送る	項目番号の選択／数値、文字入力
*	待受中： 短く押す：電話番号の入力 長く（約1秒以上）押す：サイドキー操作無効設定／解除 通話中：プッシュ信号を送る	項目選択文字入力／文字入力
#	待受中： 短く押す：電話番号の入力 長く（約1秒以上）押す：安全運転モード設定／解除 通話中：プッシュ信号を送る	項目選択／文字入力

本書での表記	待受中／着信中／通話中の役割	機能設定中の役割
□ (サイドキー)	通話中：音声メモ録音 着信中：伝言メモ応答	カメラモード中は撮影
	オープン状態	
	短く押す：音声／伝言メモ再生／Myボイス録音	
	長く（約1秒以上）押す：伝言メモ設定／解除	
	クローズ状態	
	短く押す：サブディスプレイの表示切り替え 長く（約1秒以上）押す：マナーモード設定／解除	

*：「上下キー割当て」の設定で、キーの役割を変更することができます（「上下キーに機能を設定する」263ページ）。

● ご使用前の準備

バッテリーについて

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電器で充電してからご使用ください。

※バッテリーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」（282ページ）をご参照ください。

■ 充電時間とご利用可能時間

充電時間	約3時間	空のバッテリーをWX300Kの電源を切った状態で充電器を利用して充電したとき
連続待受時間	約400時間	電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続けられる時間
連続通話時間	約240分	通話を続けられる時間

● ご注意

- 「連続待受時間」とは、十分に充電された新品のバッテリーを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態で算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、カバンの中など）や圏外表示の状態では、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- 実際のご利用可能時間は、発信、着信の回数によって異なり、実際に使用された通話時間や移動距離が長い場合には短くなります。また、圏外や電波が不安定な場所（ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など）での待受、移動距離、バッテリーの充電状態、機能の設定状態、気温などの使用環境により通話／待受時間は半分以下になる場合があります。
- WX300Kをオープン状態およびディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用（アドレス帳操作／メール操作／Web操作／カメラ操作など）が多い場合、連続待受時間、連続通話時間が短くなります。
- キー操作を長時間繰り返し行くと、バッテリーの消耗が早くなり、連続待受時間、連続通話時間が短くなります。
- バッテリーを空の状態では放置しないでください。バッテリーが空の状態では放置されると、充電できなくなる場合があります。長期間使用しないときは、ときどき充電をして空の状態を避けてください。
- バッテリーには寿命があります。充電をくり返すうちに利用可能時間は徐々に短くなります。最初に比べて半分程度になってきたら交換時期です。新しいバッテリーをお買い求めください。なお、バッテリーの寿命は使用状態などにより異なります。
- 不要になったバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てないでください。



Li-ion

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにウィルコムサービスセンター窓口、またはリサイクル協力店などにお持ちください。

充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：

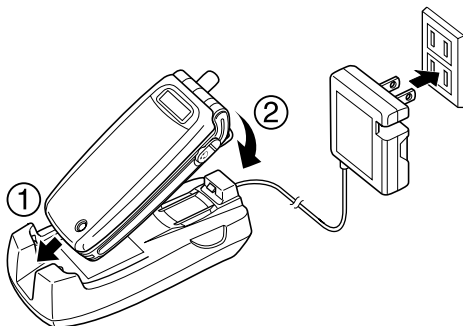
社団法人電池工業会

TEL：03-3434-0261

ホームページ：http://www.baj.or.jp

充電する

お買い上げ時には、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電器で充電してからご使用ください。



● ご注意

- バッテリーおよびバッテリーカバーが確実に取り付けられているかご確認ください（「バッテリーの交換」282ページ）。

■ 充電中のディスプレイ表示

充電中のメインディスプレイ／サブディスプレイの表示は、以下のようになります。

画面	充電中	充電完了
メインディスプレイ	■の点滅	■の点灯
サブディスプレイ	■の点滅 照明赤色点灯	■の点灯 照明消灯

● ご注意

- 電源OFF時は、「■」（メインディスプレイ）と「■」（サブディスプレイ）は表示されません。
- USBケーブルで充電をする場合、電源ON時の照明は点灯しません。
- 充電の際、サブディスプレイの照明が赤く点滅したときはWX300Kをセットし直してください。それでも点滅が続く場合は、電源プラグを抜いてお買い上げいただいた販売店、ウィルコムサービスセンター、京セラテックニカルサービスセンターにご連絡ください。

● お知らせ

- 充電中のメインディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定によって常時ONにすることもできます（「充電中の画面照明を設定する」238ページ）。
- 充電器で充電する場合のサブディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定にかかわらず常時「ON」になります。
- バッテリーの充電状態により赤色照明が点灯するまで数分時間がかかる場合があります。

電源をON/OFFにする

■ 電源をONにする

電源をONにしたらバッテリー残量や電波レベルを確認しましょう。

 を長く (約2秒以上) 押す

電源がONになったことをお知らせする「ウェイクアップトーン」が鳴ります。電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。

■ 電源をOFFにする

 を長く (約1秒以上) 押す

電源OFFのアニメーションが表示された後、電源が切れます。

時計を設定する (日時設定)

機能番号51

待受画面などに表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定や、着信履歴、発信履歴、ライトメールの受信日時、Eメール/ライトメールの送信日時などは、ここで設定した日付に従って動作または表示します。

お買い上げ時：
「2005年1月1日00:00」
(停止した状態)

待受画面で

1  【メニュー】 ▶ 【機能】を選択し、 【選択】 ▶  ▶ 

2 西暦、月、日、時刻 (24時制) を入力し、 【確定】

 ご注意

- 以下のような場合、「日時設定」がお買い上げ時の設定に戻ることがあります。再度設定を行ってください。
 - ・長時間お使いにならなかった場合
 - ・バッテリーをはずしていた場合
 - ・バッテリー残量が完全になくなってしまった場合

 お知らせ

- 入力できる日付は、2005年1月1日～2099年12月31日までです。